

平成31年度 年間授業計画

1 学年・科目・単位数

第1学年 教科名 「建築構造」 2単位

2 担当教員

3 教科・科目のねらい

建築物の各部の構成方法、構成する部材の名称や働き、使用されている材料の名称や性能を理解する。
建築の基礎を学び、他の建築関係の専門科目の学習につなげる。

4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	建築構造を学ぶにあたって 1時間	建築物・建築構造の定義を理解させる。	授業内容の理解度 授業への取り組み 建築構造に対する興味関心
	建築構造のあらまし 10時間	建築科目全体での建築構造の分担・位置付けを理解させる。部位別名称について理解させる。	
2	木構造 構造の特徴と構造形式 木材の種類・性質、木質材料 木材の接合 10時間	木構造の形式についてそれぞれの特徴をとらえ、理解させる。また、木材の性質や接合方法について理解させる。	授業内容の理解度 授業への取り組み 建築構造に対する興味関心
	木構造 基礎のあらまし 地盤 地業・基礎の種類 軸組 15時間	基礎の役割やその形式、地盤について理解させる。また、骨組みの構成（軸組）について理解させる。	
3	木構造 屋根と小屋組 和小屋・洋小屋 床組 階段の構成・形式 15時間	骨組みの構成（小屋組・床組）について理解させる。また、階段の構成について理解させる。	授業内容の理解度 授業への取り組み 建築構造に対する興味関心
	木構造 開口部の構成 建具 外部仕上げ・内部仕上げ 木造枠組み壁工法 19時間	開口部の構成や建具、外部仕上げや内部仕上げの方法や部材名称を理解させる。また、木造枠組壁構法の特徴や使用部品を理解させる。	

5 使用教科書・副教材他

建築構造（実教出版）

6 評価方法・観点

出席状況・授業の取り組み・提出物の内容および提出状況・定期考査
以上の観点により、総合的に判断する。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。